活動内容（例）

|  |  |
| --- | --- |
| 分類例 | 具体的な活動事例 |
| 思いきり体を動かす  創る、作る、造る  演じる  研究する  ゲームに挑戦  鑑賞する  育てる  学習習慣づくり  その他 | 各種ボール遊び、マット遊び、縄跳び、綱引き、一輪車、ダンス、リレー、鬼ごっこ、その他遊具を使った遊び　etc.  作文、模型、図画工作、手芸、マンガ、積み木、ブロック遊び　etc.  朗読、紙芝居、人形劇、ペープサート、演劇、歌、合唱、器楽、ダンス、踊り　etc.  観察、実験、調査、史跡見学、郷土理解　etc.  囲碁、将棋、オセロ、チェス、ジグソーパズル、クロスワード、迷路　etc.  読書、紙芝居、人形劇、ペープサート、演劇、歌、合唱、器楽、ダンス、踊り、美術、伝統芸能　etc.  草花の栽培、小動物の飼育　etc.  宿題の実施、学校図書館の利用などによる自主学習の促進　etc.  いきいきパートナー（地域の高齢者とのふれあい）　etc. |
| 昔からの遊び（主に室内）  　　〃　　　（主に屋外）  　　〃　　　（全身運動）  　　〃　　　（作って遊ぶ） | 昔話、ケン玉、綾取り、お手玉、　etc.  ビー玉、めんこ、こま回し、土や砂遊び　etc.  各種の鬼ごっこ、ケンパ、輪回し、宝島、Ｓケン　etc.  竹馬、かん馬、たこあげ、竹とんぼ、水鉄砲、折り紙、紙細工　etc. |
| 留意点   * 個性や能力の違いを尊重し、創造的・自由・柔軟・臨機応変に、各児童の意欲を異年齢集団のなかで発揮されるよう取り組むこと。 * 児童の成長・年齢に適合した遊びを取り入れ、実施すること。 * 「活動のねらい」：楽しさ、好奇心、新鮮、冒険、チャレンジ、発展、協力、思いやり、助け合い、教え合い、学び合い、やすらぎ、自立と責任等を児童にもたらし、伸ばせる活動プログラムを取り入れること。 * 保護者、地域団体、周辺住民、他世代、他校「いきいき」等との交流に取り組むこと。 * 適切な安全管理を行うこと。 | |